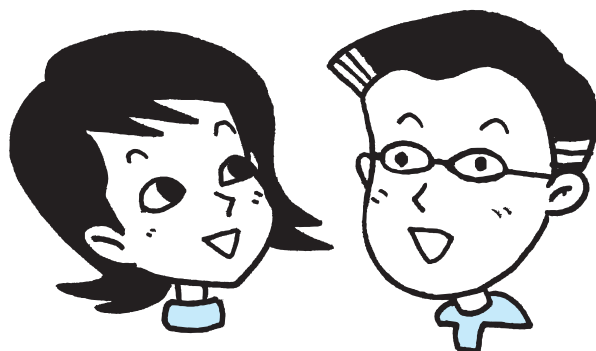


# まちの道路整備について

道路整備は住民からの要望が最も多いんでしょう？

「計画的な整備にご理解を」とよく耳にするけど道路整備にはいったいいくらお金がかかるのだろう。



平成14年4月1日現在の町道延長距離は908kmで、そのうち市街地道路が101km、農村道路が807kmとなっています。

平成13年度の町単独による市街地道路の整備は、雨水処理・改築工事合わせて7路線を行い費用は約8,100万円かかりました。また農村道路の整備は舗装・改良工事合わせて11路線を行い費用は約6,000万円かかりました。

## 平成13年度の整備状況

### 市街地道路

工種	長さ	工事費
市街地道路整備工事 7路線	1,228m	8,101万円

1mあたり費用

約66,000円

### 農村道路

工種	長さ	工事費
舗装工事 9路線	2,505m	4,371万円
改良工事 2路線	822m	1,607万円
合計 11路線	3,327m	5,978万円

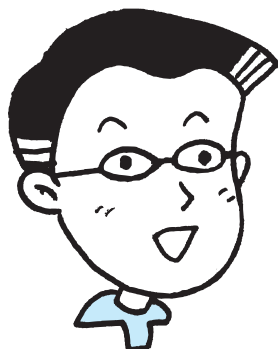
1mあたり費用

舗装工事 約18,000円  
改良工事 約20,000円

道路の幅や工法によって工事費は変わりますが、市街地道路の平均的な工事費は1mあたりに換算すると6万6,000円、農村道路の舗装工事は1万8,000円、改良工事は2万円となります。

また、これらの整備工事以外に舗装の補修等に4,240万円、砂利購入に2,000万円かかりました。

道路整備により私たちの住環境は良くなりますが、道路の維持補修には毎年お金がかかっていきます。



昨年は約5kmの整備に1億4,100万円かかったのが、延長距離908kmもの町道を整備・維持補修するにはお金がかかるのはもちろん、時間もかかってしまうんだ。だから優先効率的な整備計画が必要になってくるのか。